

# 大阪府食育推進計画の概要

## 国

**食育基本法**  
(平成17年7月15日施行)  
**食育推進基本計画**  
(平成18年3月31日策定)

## 背景

ライフスタイルの変化  
食の国際化と伝統食の変化  
生活習慣病の増加  
食の生産体験の希薄化  
食の安全・安心への関心の高まり  
食育をめぐる国の動き

## 現状・課題

大阪府はがんや心疾患等の生活習慣病による死亡率が壮・中年期で高い。  
大阪府は全国平均より野菜の摂取量が少なく、特に子どもの摂取量が少ない。  
朝食欠食率は20歳代男性や15～19歳女性など若年世代で全国平均より高い。  
摂取エネルギーに占める脂肪の割合は、全国平均より高い。  
食塩摂取量は全国平均より少ないが、目標の10gを上回っている。  
昼食外食率は20～50歳代男性が全国平均より高い。  
小学校6年生までに、47.1%の児童がう蝕(むし歯)になっている。  
食に関する情報が氾濫し、正しい情報の選択が困難となっている。  
食品の安全性に関わる事象の発生により、食に対する不安・関心が高まっている。  
農地の減少等により、生産・流通等の体験する場や機会が減少している。  
農林漁業に関する体験や活動を希望する府民は約85%と多いが、希望者と生産者との連携が進んでいない。

大阪産農産物の関心は高いが、認知度は低く、広く府民に知られていない。  
学校給食における府内産農産物の利用(重量ベース)は6%となっている。  
小学校における学校給食実施率は、100%であるが、中学校における実施率は低い。  
朝食を食べない小学生は学年が上がるにつれて増加傾向にある。  
学校給食における地場産物の使用割合(重量ベース)は6%となっている。  
給食の時間や教科指導等において食に関する指導が、学校の実態に応じて行われている。  
学校に栄養教諭を配置し、モデル的に実践研究を行っている。  
学校・家庭・地域が連携した取組みが進められている。  
大阪府内の保育所では、栽培体験、調理体験等の取組が積極的に行われているものの、伝統的な食事に関わる体験などの実施率は低い。

【健康分野 : 食の安全・安心 : 生産分野 : 教育分野 : 保育分野】

## 計画のポイント

### 計画期間

平成19年度～23年度までの5年間

### 計画の目標

【現状値 目標値】 大阪府が独自に設けた目標値  
「食事バランスガイド」等を参考に食生活を送っている府民の割合【24% 60%】  
朝食欠食率(7～14歳)【4.0% 0%】  
野菜摂取量(7～14歳)【210g 300g】  
食育に関心を持っている府民の割合【89% 95%】  
食育推進に携わるボランティアの数【3,400人 4,100人】  
メタボリックシンドロームの認知率【52% 80%】  
食の安全性に関する正しい知識を持つ府民の割合【70%以上】  
大阪産農産物(米・野菜・果樹)の利用割合の増加【6% 10%】  
教育機関等における食の生産体験活動を実施する市町村の割合【81% 100%】  
食育推進計画を策定している市町村の割合【0% 60%】  
食に関する指導の全体計画を作成している小学校の割合【32% 100%】  
「うちのお店も健康づくり応援団」協力店の数【7,112店舗 10,000店舗】

### 基本方針

府民運動としての推進  
食育推進のネットワークづくり  
子どもに重点をおいた取組  
歯と口の健康づくりと連携した推進  
情報の発信

## 計画の総合的な推進

### 【府民運動としての推進】

大阪府食育推進計画の普及啓発  
食育推進ネットワークづくりの充実  
「食育推進強化月間」及び「野菜バリバリ朝食モリモリ」推進の日の設定  
「みんなで広げよう！食育フェスタ」(仮称)の開催  
食育推進ホームページ「おおさか食育通信」による情報提供  
食に関するボランティア等の食育活動への支援  
大阪府食の安全安心推進条例との連携

### 【家庭や地域における食育の推進】(学校や保育所等においても推進)

学校や保育所等を通じた保護者への推進  
市町村保健センター等を通じた妊産婦や乳幼児への推進  
専門的知識を有する人材による推進  
食に関するボランティア等による郷土料理や伝統食の推進  
食の安全・安心に関する正しい情報の提供  
歯と口の健康づくりと連携した推進

### 【学校や保育所等における食育の推進】

学校における計画的な教育活動による推進  
保育所における推進  
保健所による健康面から支援

### 【生産者と消費者との交流の促進】(学校や保育所、地域等においても推進)

生産者と消費者をつなぐ食育推進方針の策定  
食の生産・流通に関する体験・交流活動の推進  
大阪産農林水産物の地産地消の推進

### 【食の環境整備】

「うちのお店も健康づくり応援団」協力店の推進  
大阪版PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ)による行政と民間が連携・協働した推進  
「健康おおさか21・食育推進企業団」等による推進  
特定給食施設等における推進

## 食育推進のためのネットワークづくり

(大阪府食育推進ネットワーク会議等)